



当院における COVID-19 (新型コロナウイルス) 対策

COVID-19(新型コロナウイルス)蔓延に対し、ウイルス持ち込みのないよう、当方で行っております体制をご案内します。

当方では、保存期・透析期の腎不全の患者様を主な診療対象と致し、糖尿病を有する方(約 130 名中 70 名)・ご高齢の方(平均年齢約 70 歳)が多いので、感染予防の観点から可能な限り患者さま方にご安心いただけるよう努めます。

<当クリニックの対策>

- 1、発熱、又は咳嗽、又は呼吸困難患者様のバリフード使用、クール変更による隔離透析
- 2、全患者様への待合室待機時間の短縮協力依頼
- 3、職員・患者様へ手洗い励行、毎日の体調管理(検温)、報告の徹底

- 4、マスク着用の徹底、透析患者様へ手作りマスクの配布
- 5、手すりやドアノブ、エレベーターボタン等、人が触れる部分のアルコール清掃
- 6、飛沫感染予防のための簡易シールドの設置
- 7、ソーシャルディスタンス保持のための待合室座席の見直し
- 8、コイントレを使用しての金銭授受
- 9、必要場所への手指消毒液の配置
- 10、定期的な換気、空気清浄機フィルターを使った除菌
- 11、加湿器を使用しての適切な湿度、温度管理
- 12、近隣医療機関との情報共有及び協力要請
- 13、職員間での正確で迅速な情報共有、マニュアル作成
- 14、事務職員の在宅勤務
- 15、感染防止関連物品の調達努力の継続

東京綾瀬腎クリニック
院長 長田しをり